

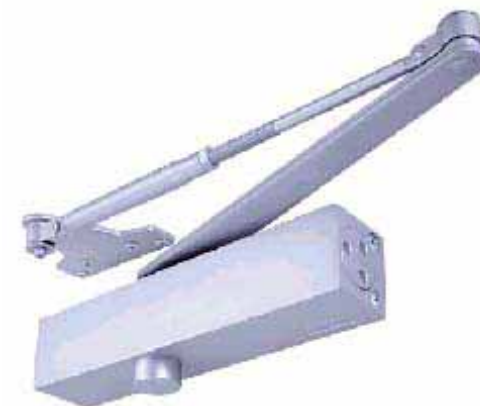


# 2005年3月期 中間決算説明資料



**RYOBI**

2004年11月



当資料には、当社の計画・戦略・業績等の将来予想に関する情報が含まれています。

これらの記載は、現在入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、これには、リスクおよび不確実な要素が含まれています。

当社の実際の行為、業績は、経済情勢、事業環境、需要動向、為替動向等により、将来予想とは大きく異なる可能性があります。

# 業績の推移

2001年3月期～2004年3月期  
経営健全化計画を実行

2005年3月期～

経営健全化計画の結果をベースに、  
さらなる成長、発展

# 業績の推移 (連結)

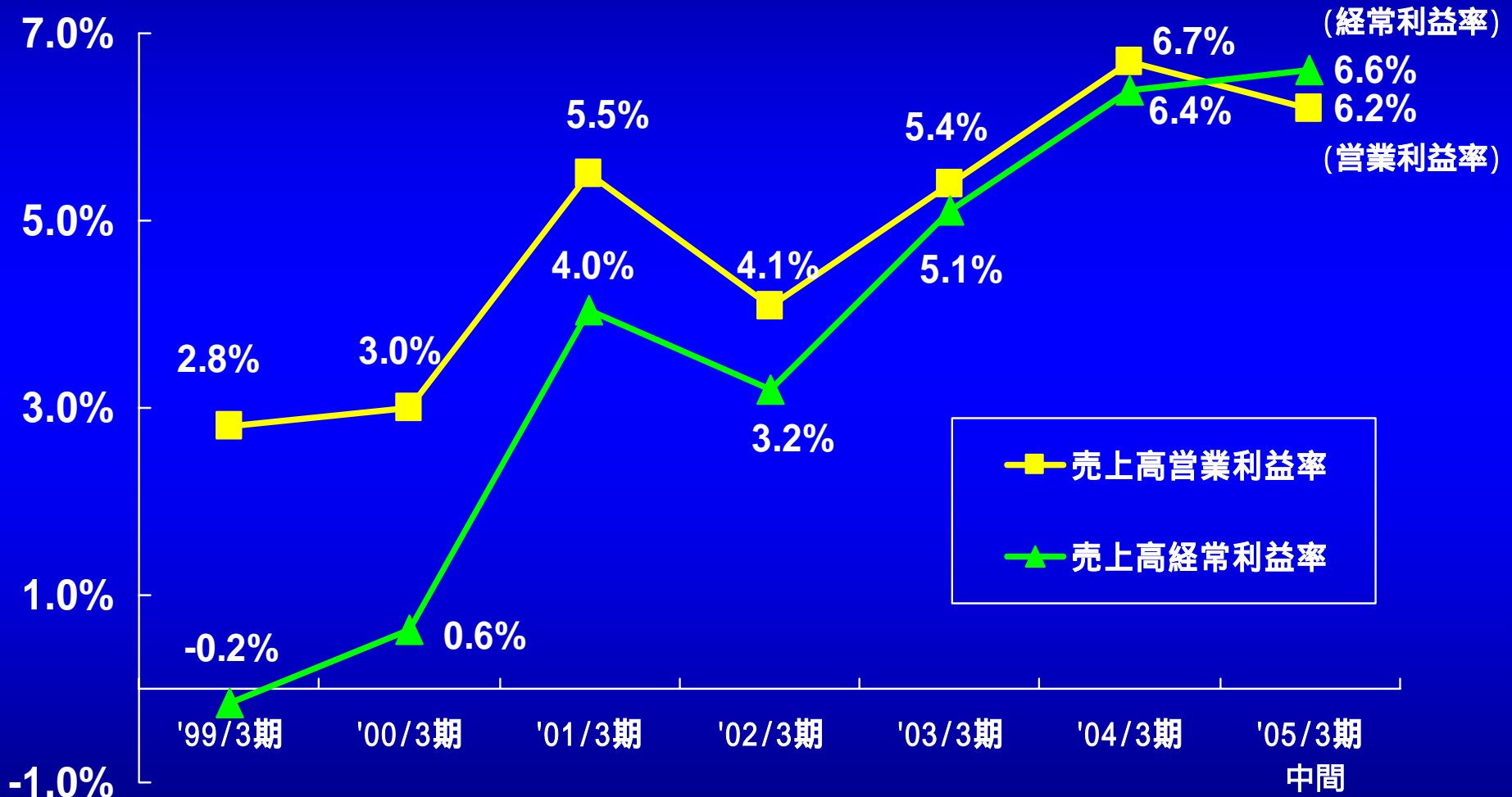
(億円)

	'99/3期	'00/3期	'01/3期	'02/3期	'03/3期	'04/3期	'05/3期 中間
売上高	2,428	2,401	1,843	1,561	1,565	1,553	774
営業利益	68	73	101	64	85	103	48
経常利益	-4	15	74	50	80	100	51
当期純利益	-31	28	29	21	45	128	28
利益剰余金	-94	-86	-57	-41	4	132	147
有利子負債	1,334	1,268	969	778	697	536	475

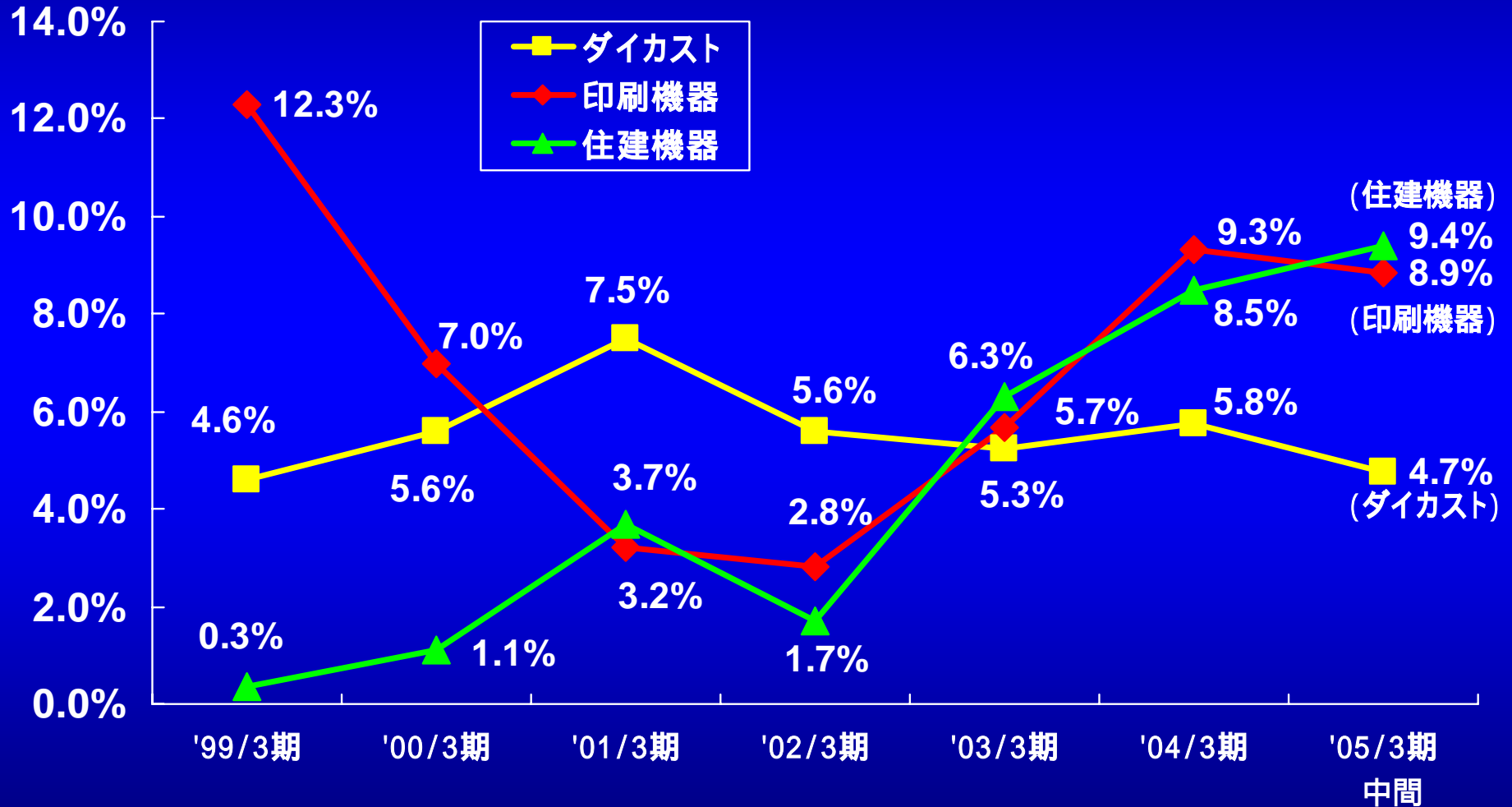
(%)

	'99/3期	'00/3期	'01/3期	'02/3期	'03/3期	'04/3期	'05/3期 中間
総資本当期利益率	-1.3	1.2	1.3	1.2	2.7	7.9	1.8
売上高当期利益率	-1.3	1.2	1.6	1.3	2.9	8.3	3.6
株主資本比率	13.9	14.0	15.3	20.2	23.2	31.2	33.2

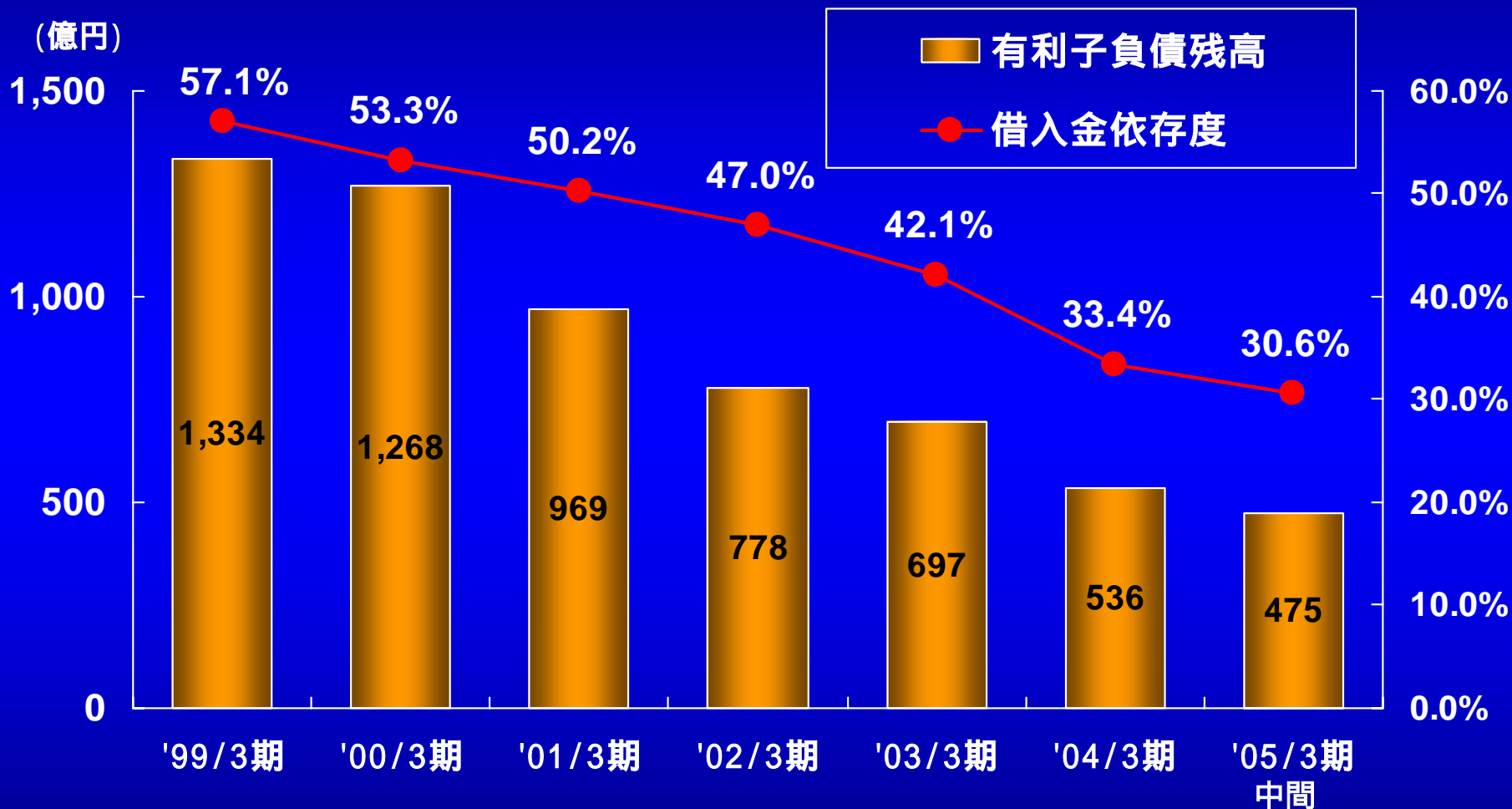
# 売上高営業利益率・経常利益率の推移



# 売上高営業利益率の推移 [事業別]



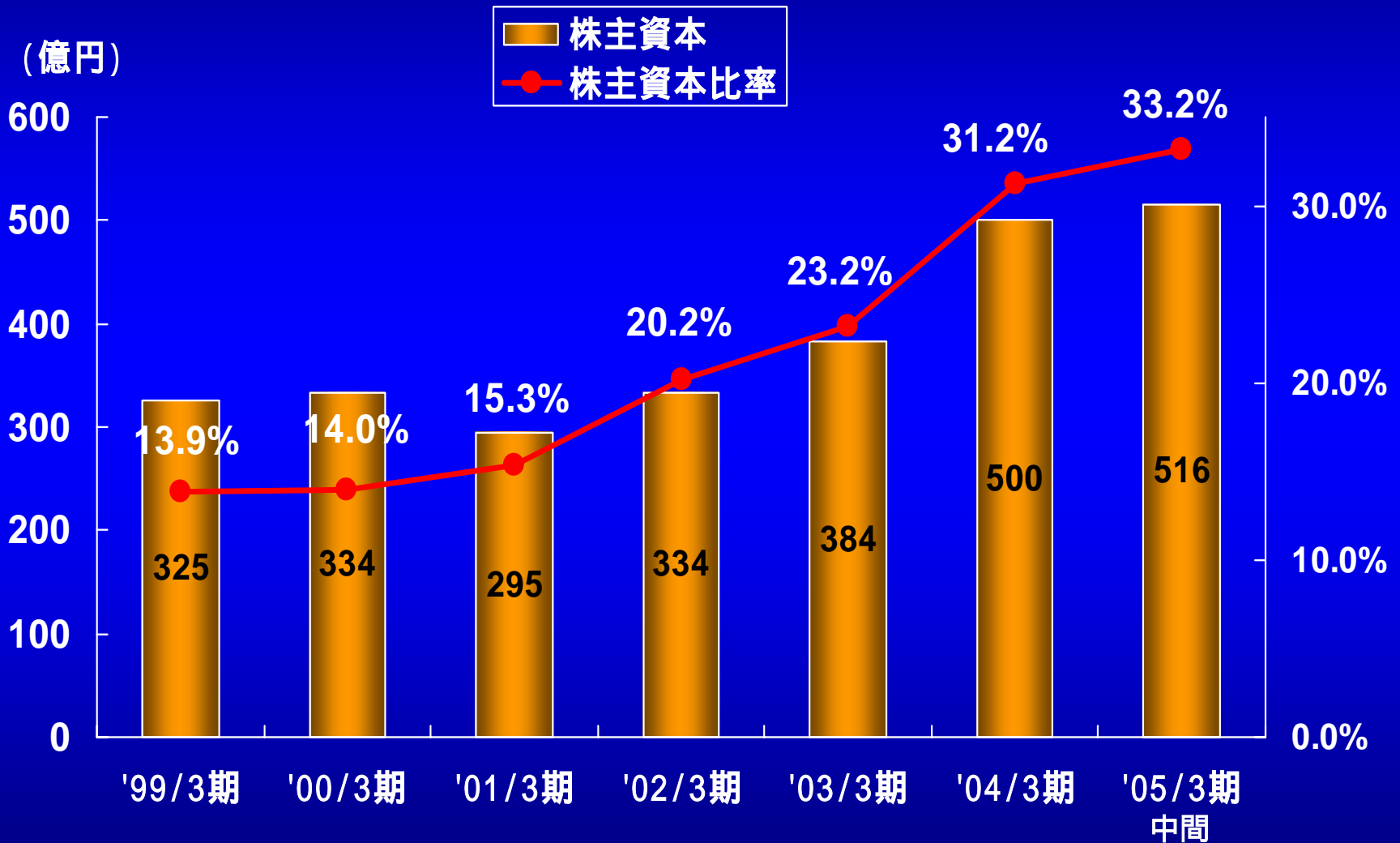
# 有利子負債・借入金依存度の推移



注) 借入金依存度(有利子負債 / 総資産)は期末残高ベースで算出



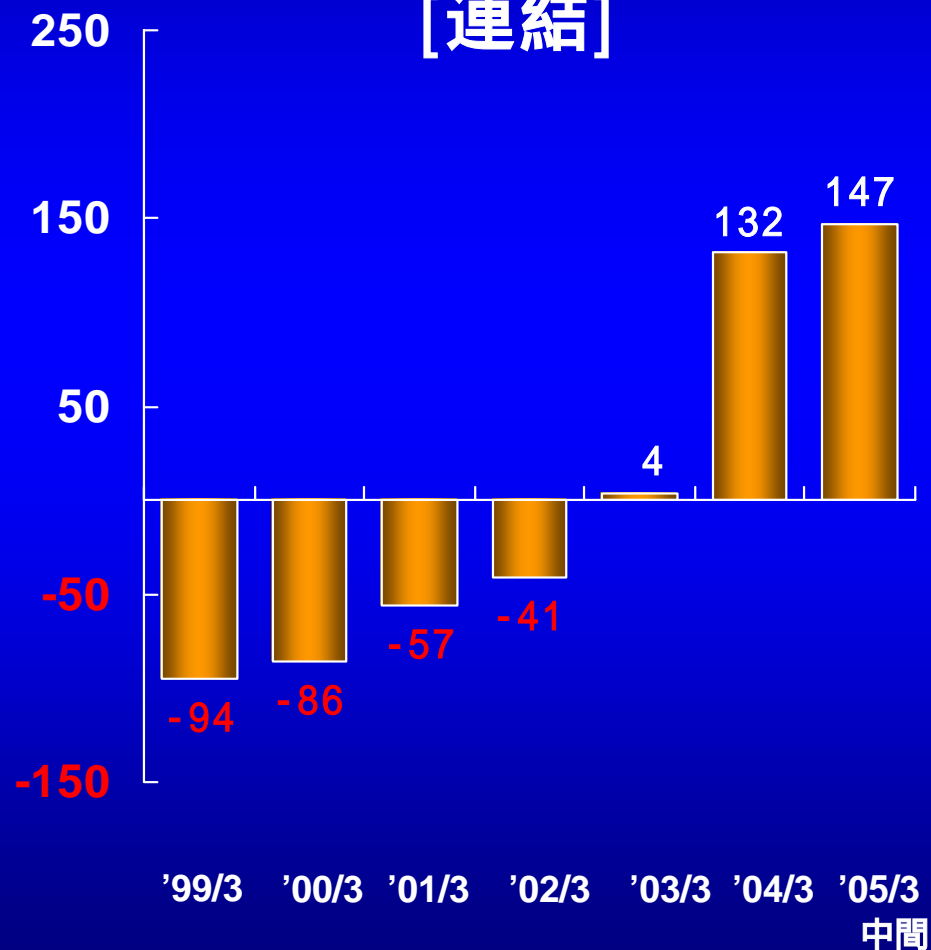
# 株主資本と株主資本比率の推移



# 連結・単独 利益剰余金の推移

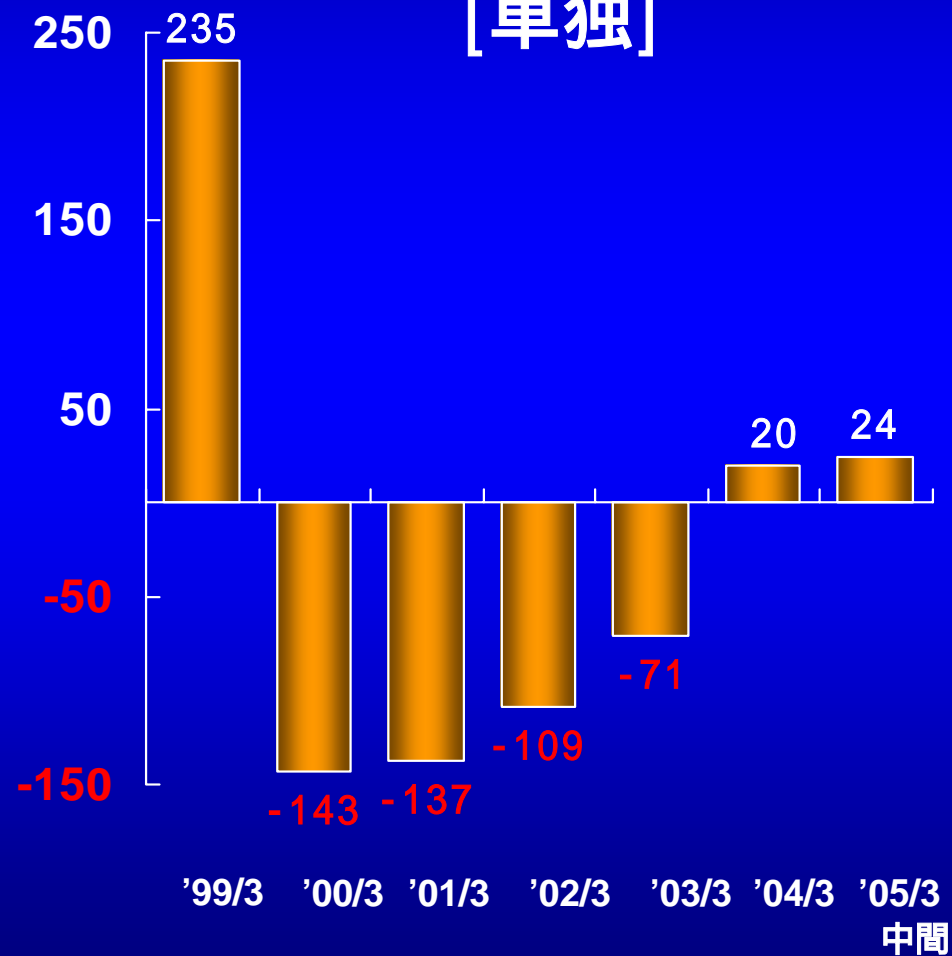
(億円)

[連結]



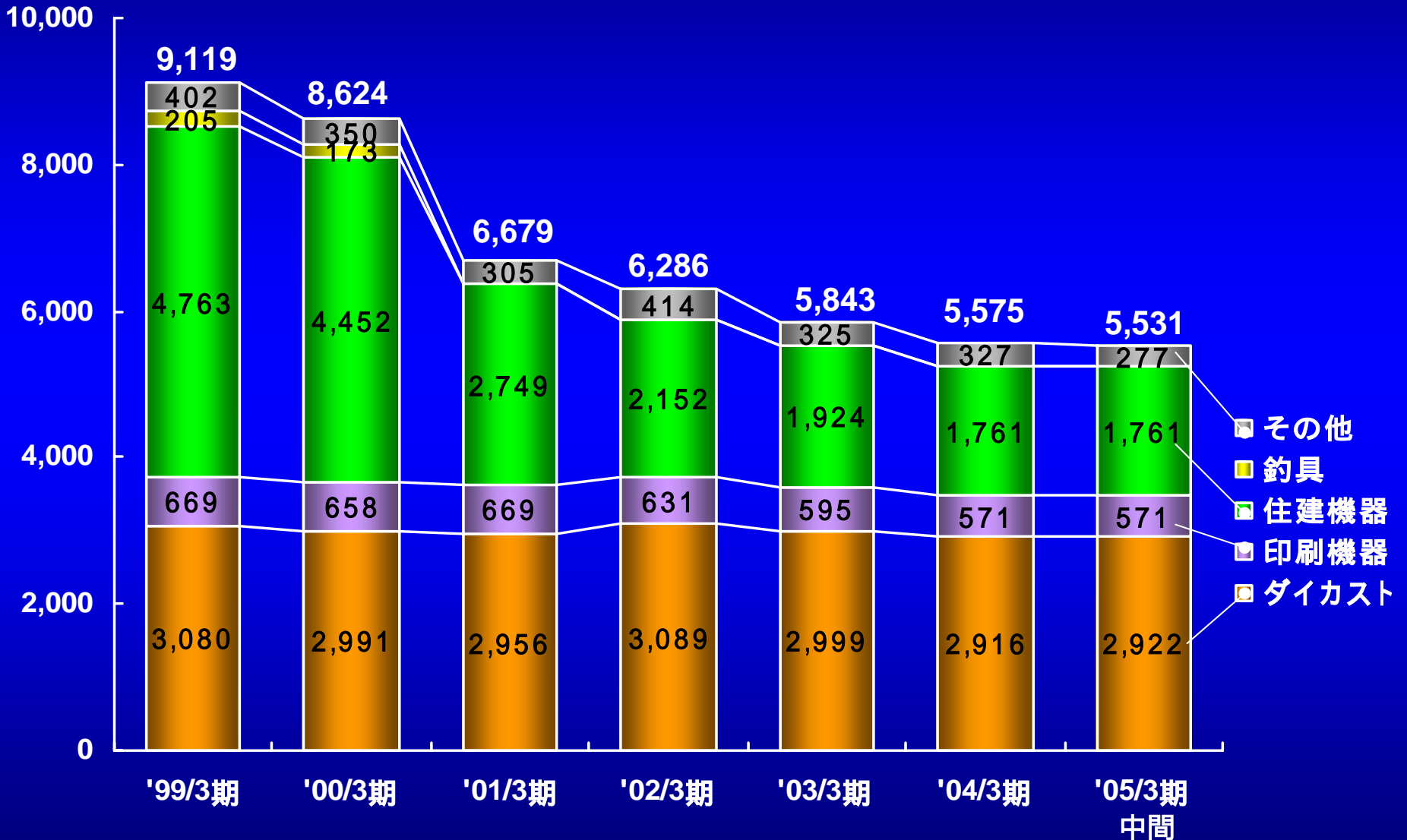
(億円)

[単独]



# 人員の推移 (リョービグループ)

(人)



# 決算の概況

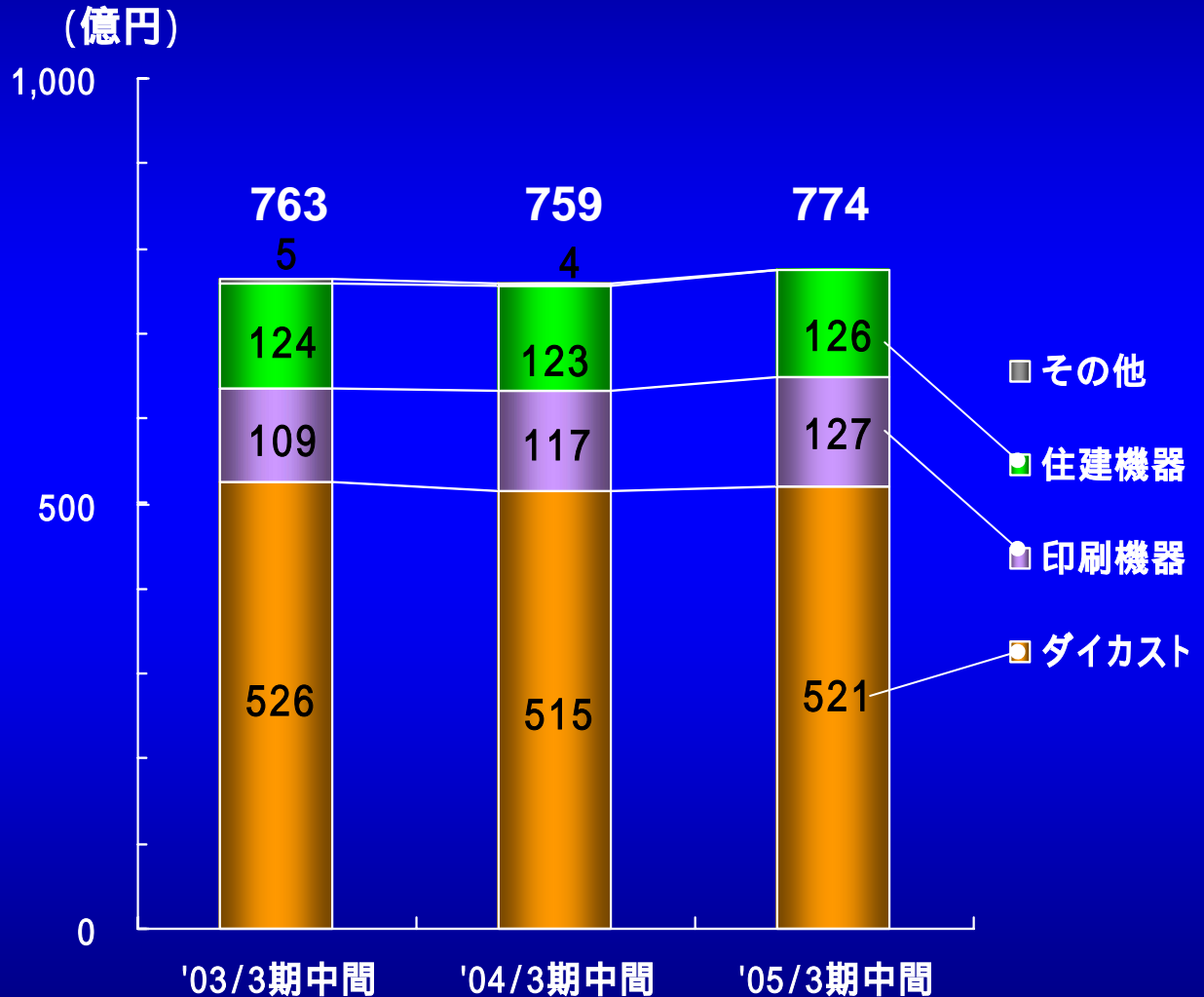
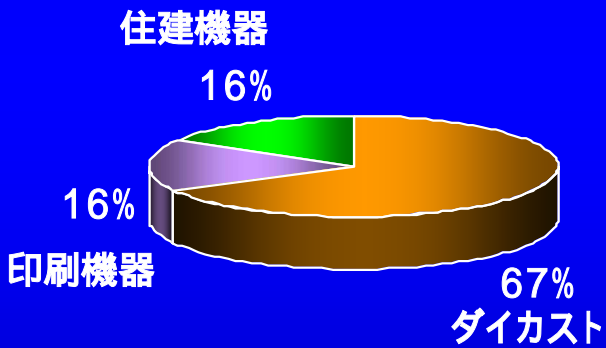
# 中間連結決算要約

(億円)

	'04/3期中間 (実績)	'05/3期中間 (実績)	-
売上高	759	774	15
営業利益 (売上高比)	46 (6.0%)	48 (6.2%)	2
経常利益 (売上高比)	46 (6.1%)	51 (6.6%)	5
当期純利益 (売上高比)	102 (13.4%)	28 (3.6%)	-74
	'04/3期末 (実績)	'05/3期中間 (実績)	-
総資産	1,606	1,554	-52
利益剰余金	132	147	16
有利子負債	536	475	-61
			過去最高益

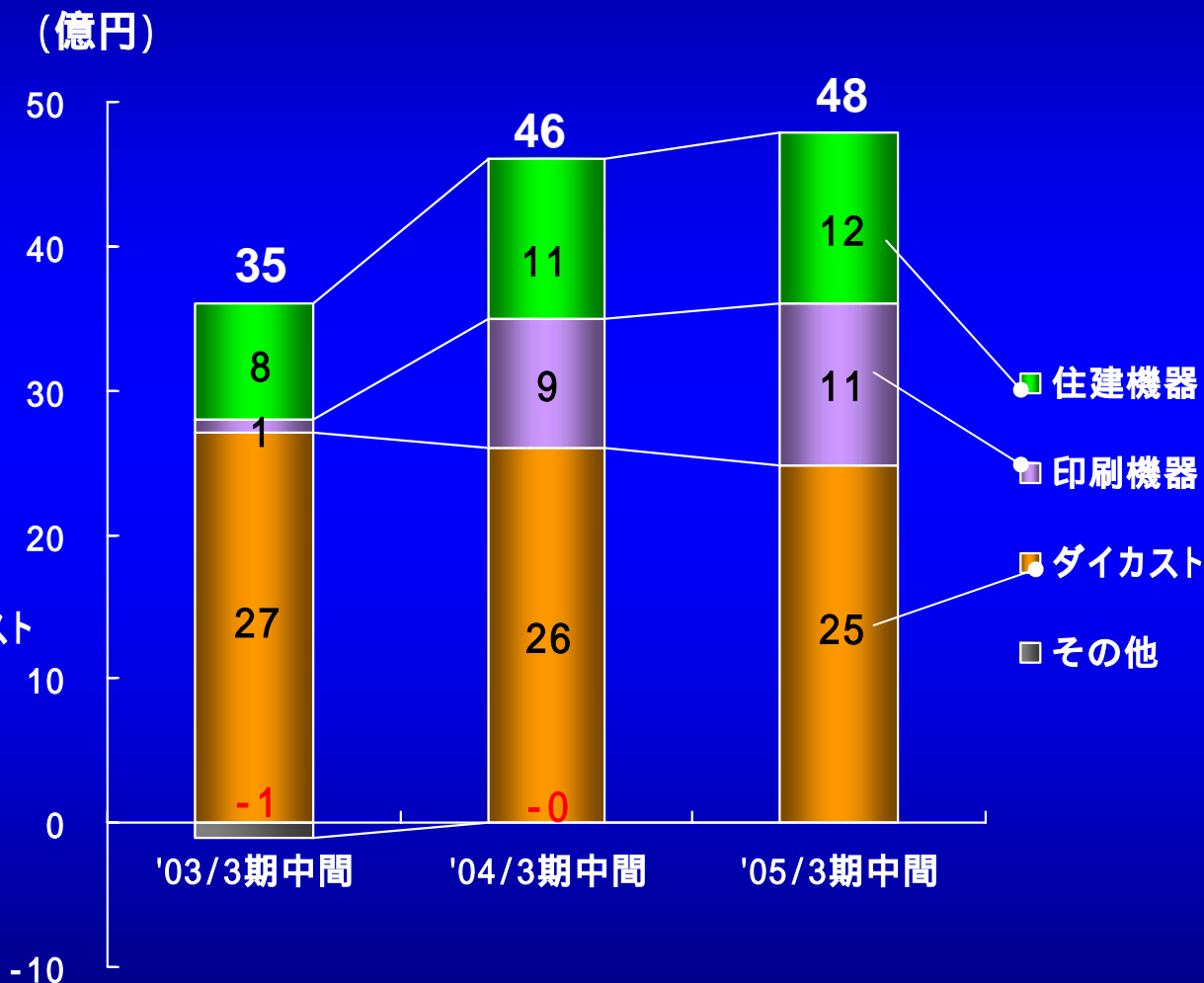
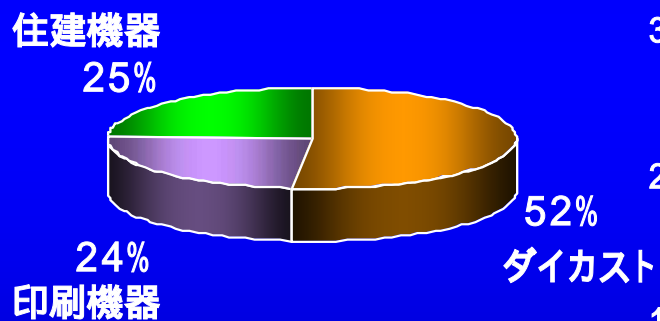
# 売上高 [事業別]

## '05/3期中間 構成比



# 営業利益 [事業別]

## '05/3期中間 構成比



# 売上高・営業利益の増減要因

## ダイカスト

為替換算の影響による米国子会社の減少等があったが、国内自動車メーカー向けが伸びたことなどから、売上高は増加。しかし、利益は、コスト削減や業務改善などに取り組んだが、プライスダウンを吸収しきれず減少。

## 印刷機器

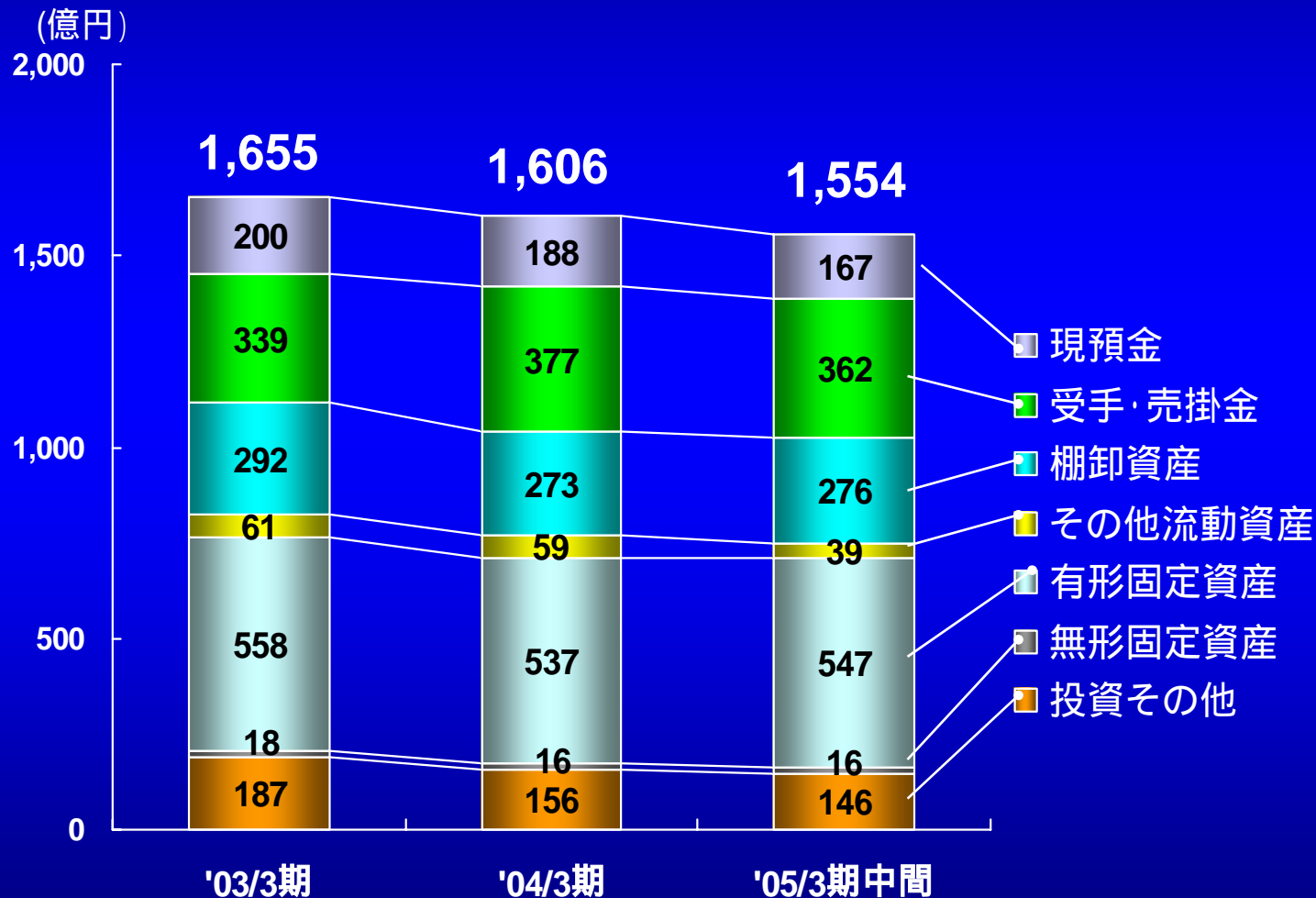
中型印刷機の販売が国内・輸出ともに好調で、売上高は増加。また、売上高が増加したこと、生産リードタイムの短縮などのコストダウンを一層進めたことにより、利益も増加。

## 住建機器

パワーツールの国内販売が減少したが、パワーツールの輸出や建築用品の国内販売が伸びたことから、売上高は増加。また、売上高の増加に加え、生産効率の向上などに取り組んだ結果、利益も増加。

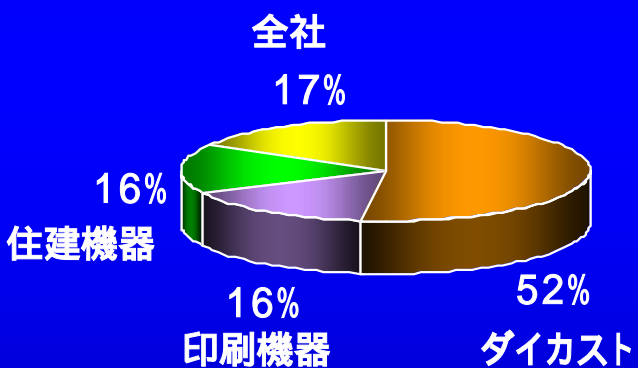


# 資産 [科目別]

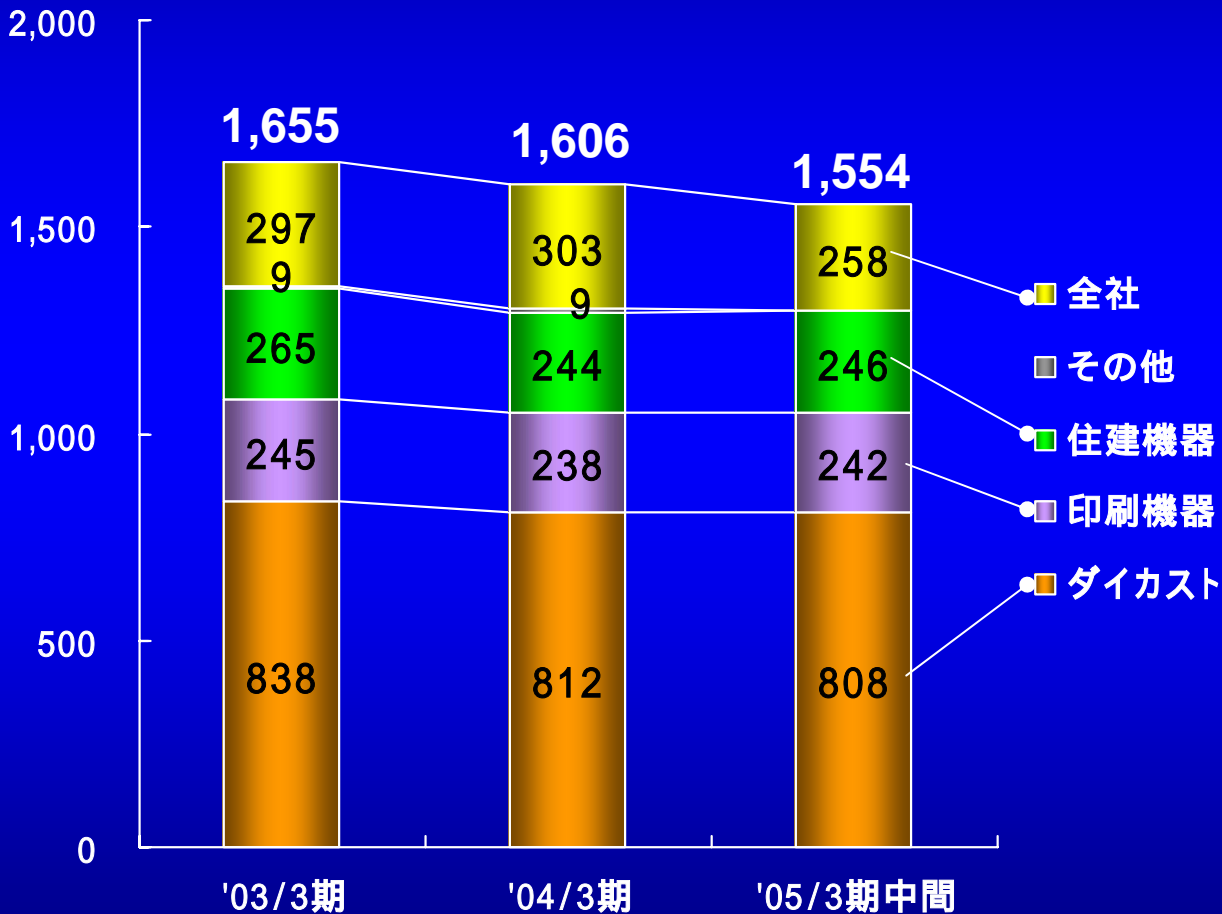


# 資産 [事業別]

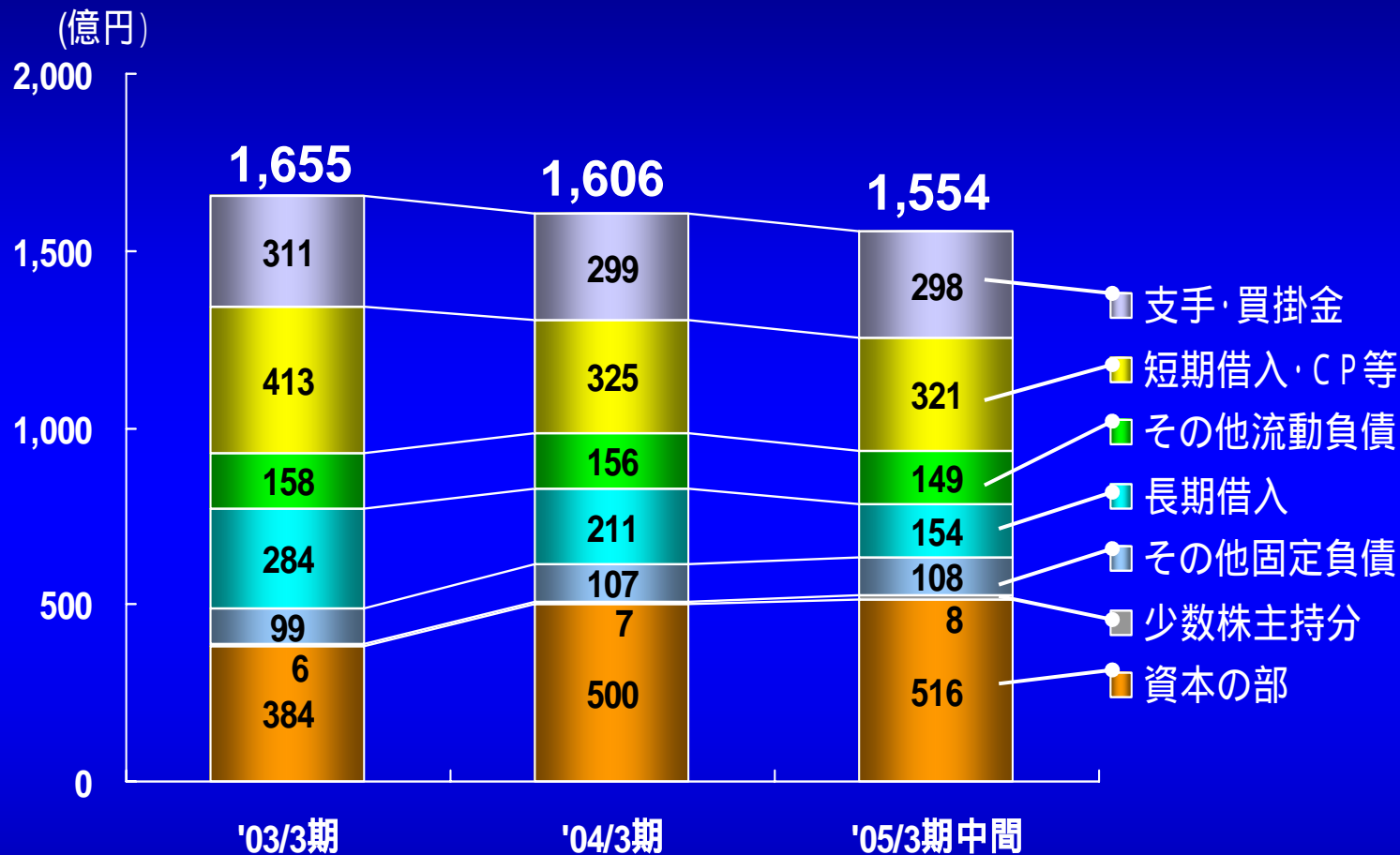
## '05/3期中間 構成比



(億円)



# 負債・資本 [科目別]



## 自己株式の取得 ('04/9までの買付け累計)

・買付け株式数累計 3,515千株

・買付け総額累計 638百万円

# キャッシュフロー

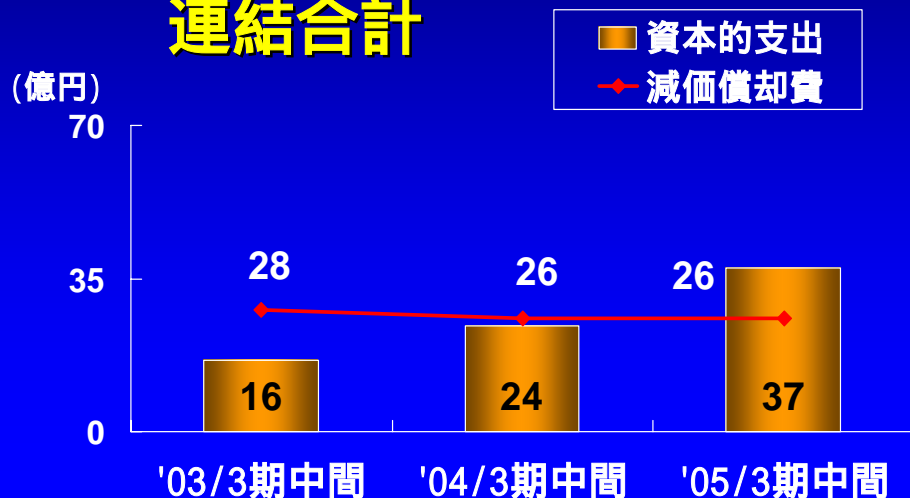
(億円)

	04/3期中間 (実績)	05/3期中間 (実績)	-
営業活動によるキャッシュフロー	46	70	25
投資活動によるキャッシュフロー	69	-26	-95
財務活動によるキャッシュフロー	-91	-75	16
現金及び現金同等物増減	23	-30	-54

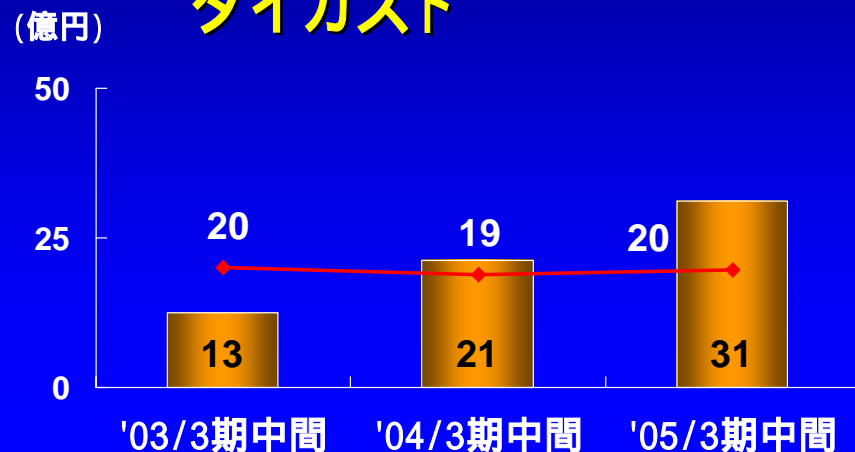
'04/3期中間の営業キャッシュフロー46億円の中には、債権流動化の減額によるキャッシュフローの減少額の28億円を含んでいる。

# 資本的支出と減価償却費

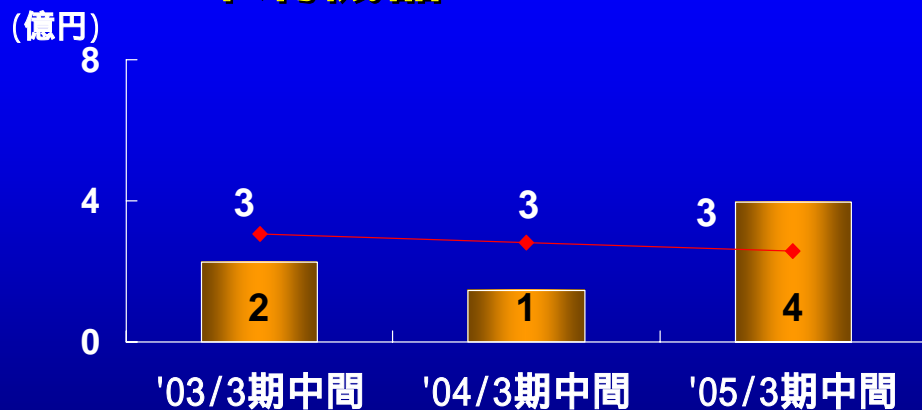
## 連結合計



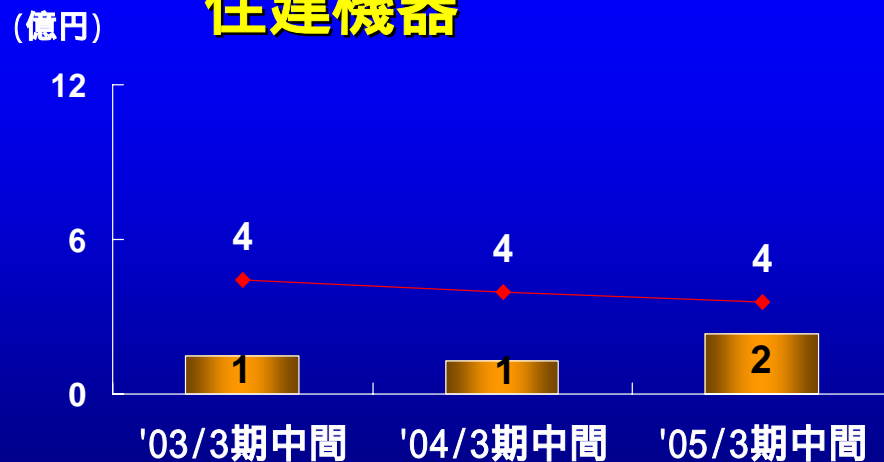
## ダイカスト



## 印刷機器



## 住建機器



# 中間単独決算の概況

(億円)

	'04/3期中間 (実績)	'05/3期中間 (実績)	-
売上高	509	530	21
営業利益 (売上高比)	23 (4.5%)	25 (4.7%)	2
経常利益 (売上高比)	26 (5.2%)	30 (5.7%)	4
当期純利益 (売上高比)	83 (16.4%)	17 (3.1%)	-67
	'04/3期末 (実績)	'05/3期中間 (実績)	-
総資産	1,244	1,204	-41
利益剰余金	20	24	4
有利子負債	422	381	-41
			過去最高益

# 通期予想と主な取組み

# 連結業績予想

(億円)

	'03/3 期 (実績)	'04/3 期 (実績)	'05/3 期 (予想)	-
売上高	1,565	1,553	1,545	- 8
営業利益 (売上高比)	85 (5.4%)	103 (6.7%)	97 (6.3%)	- 6
経常利益 (売上高比)	80 (5.1%)	100 (6.4%)	97 (6.3%)	- 3
当期純利益 (売上高比)	45 (2.9%)	128 (8.3%)	54 (3.5%)	- 74
'05/3期 為替レート US\$ = 105円、1-円 = 130円				



# 連結売上高・営業利益予想 [事業別]

(億円)

	売上高				営業利益		
	'03/3 期 (実績)	'04/3 期 (実績)	'05/3 期 (予想)	前期比	'03/3 期 (実績)	'04/3 期 (実績)	'05/3 期 (前期比予想)
ダイカスト	1,078	1,063	1,043	- 20	57 5.3%	61 5.8%	減少
印刷機器	227	243	262	19	13 5.7%	23 9.3%	増加
住建機器	250	238	240	2	16 6.3%	20 8.5%	微減
その他	10	8	0	- 8	- 1	- 1	

注) 下段は営業利益率

# 連結売上高予想 [地域別]

(億円)

	'03/3 期 (実績)	'04/3 期 (実績)	'05/3 期 (予想)	-
売上高合計	1,565	1,553	1,545	- 8
日 本	1,100	1,117	1,140	22
海 外	465	435	405	- 30
北 米	291	253	219	- 34
ヨーロッパ	126	132	140	8
その他	48	50	46	- 4

# 売上高・利益予想の増減要因

## [売上高]

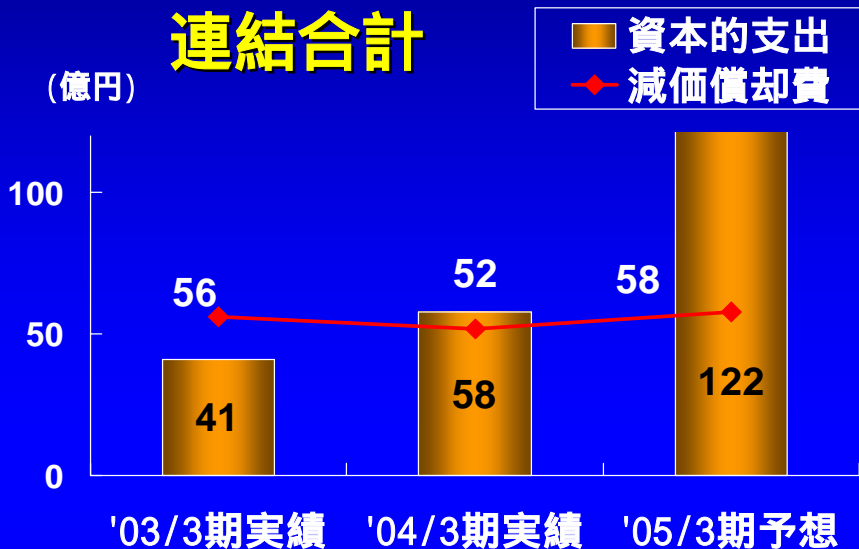
- ・ダイカスト事業は、国内の自動車向けが増加するが、米欧子会社の生産減や為替の影響により、全体では減少の見通し。
- ・印刷機器事業は引き続き中型印刷機を中心に、国内、海外ともに増加の見通し。

## [利益]

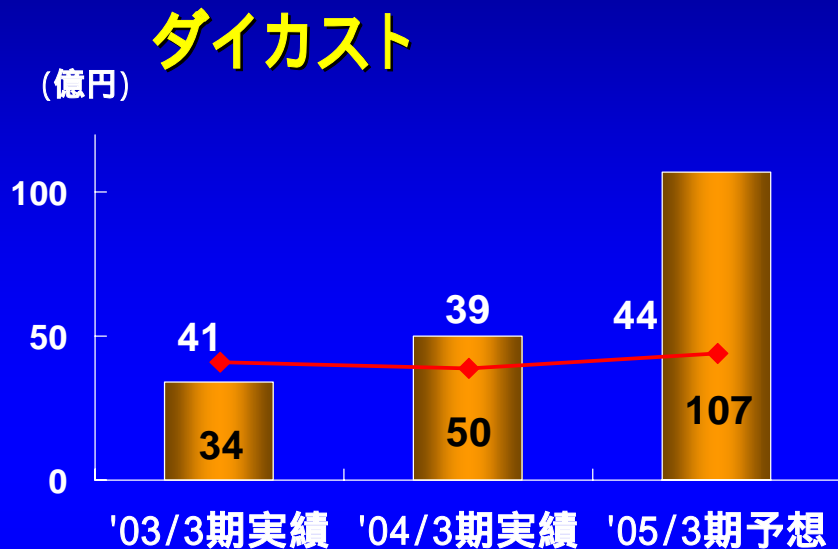
- ・売上高の減少などから、営業利益、経常利益はともに減益となる見通し。
- ・当期純利益は前期のような特別利益(保有有価証券売却)がないことから、減益となる見通し。

# 資本的支出と減価償却費の予想

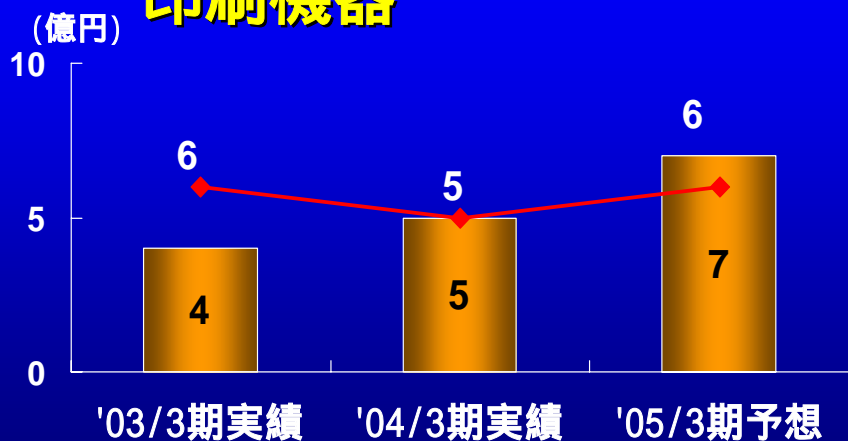
## 連結合計



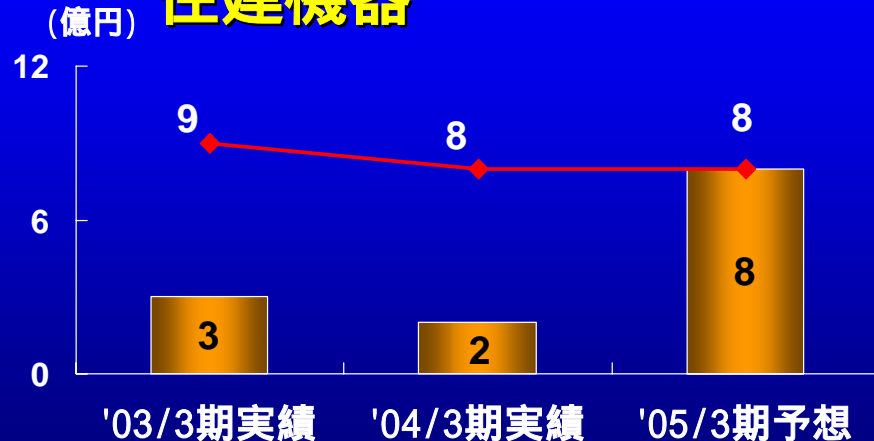
## ダイカスト



## 印刷機器



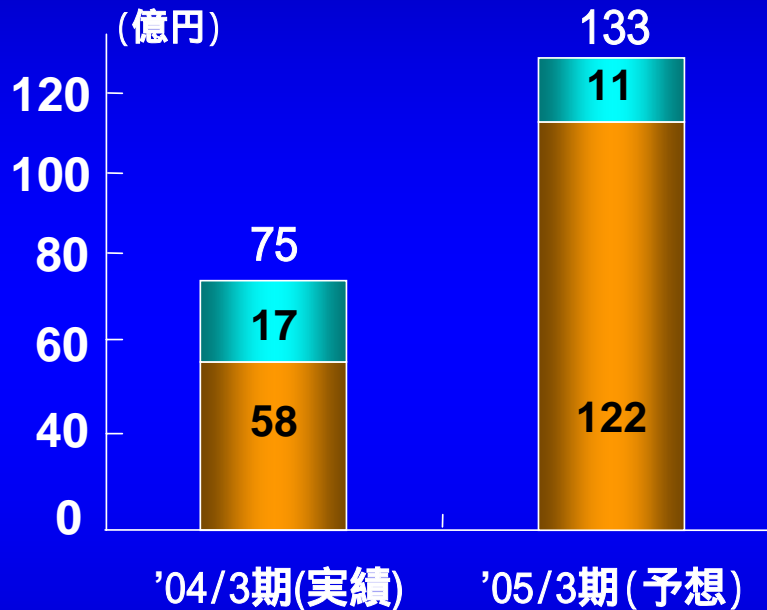
## 住建機器



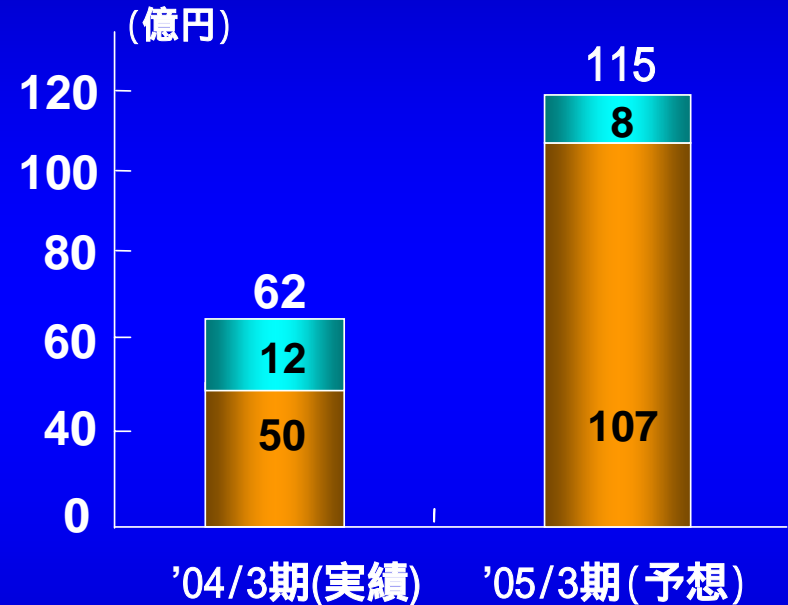
# 設備投資(資本的支出・リース)予想

## 連結合計

■ リース(契約額)  
■ 資本的支出



## ダイカスト



### < 投資増の理由 >

- ・大規模受注、加工付納入等に対応するため、加工設備、ダイカストマシン等の戦略的な設備投資を増強。
- ・投資に対する収益は、06 / 3期以降漸増する見込み。

# 单独業績予想

(億円)

	'03/3 期 (実績)	'04/3 期 (実績)	'05/3 期 (予想)	-
売上高	1,062	1,064	1,080	16
営業利益 (売上高比)	56 (5.2%)	59 (5.5%)	62 (5.7%)	3
経常利益 (売上高比)	57 (5.4%)	64 (6.0%)	68 (6.3%)	4
当期純利益 (売上高比)	38 (3.6%)	91 (8.6%)	38 (3.5%)	- 53

# 主な取組み

## ダイカスト事業

### 受注・売上高の拡大

- ・ 高品質・高付加価値製品の開発、技術開発力の強化
- ・ 顧客対応力の強化

日米欧3極体制による機動力の発揮

提案型営業の強化(ゲストエンジニア等)

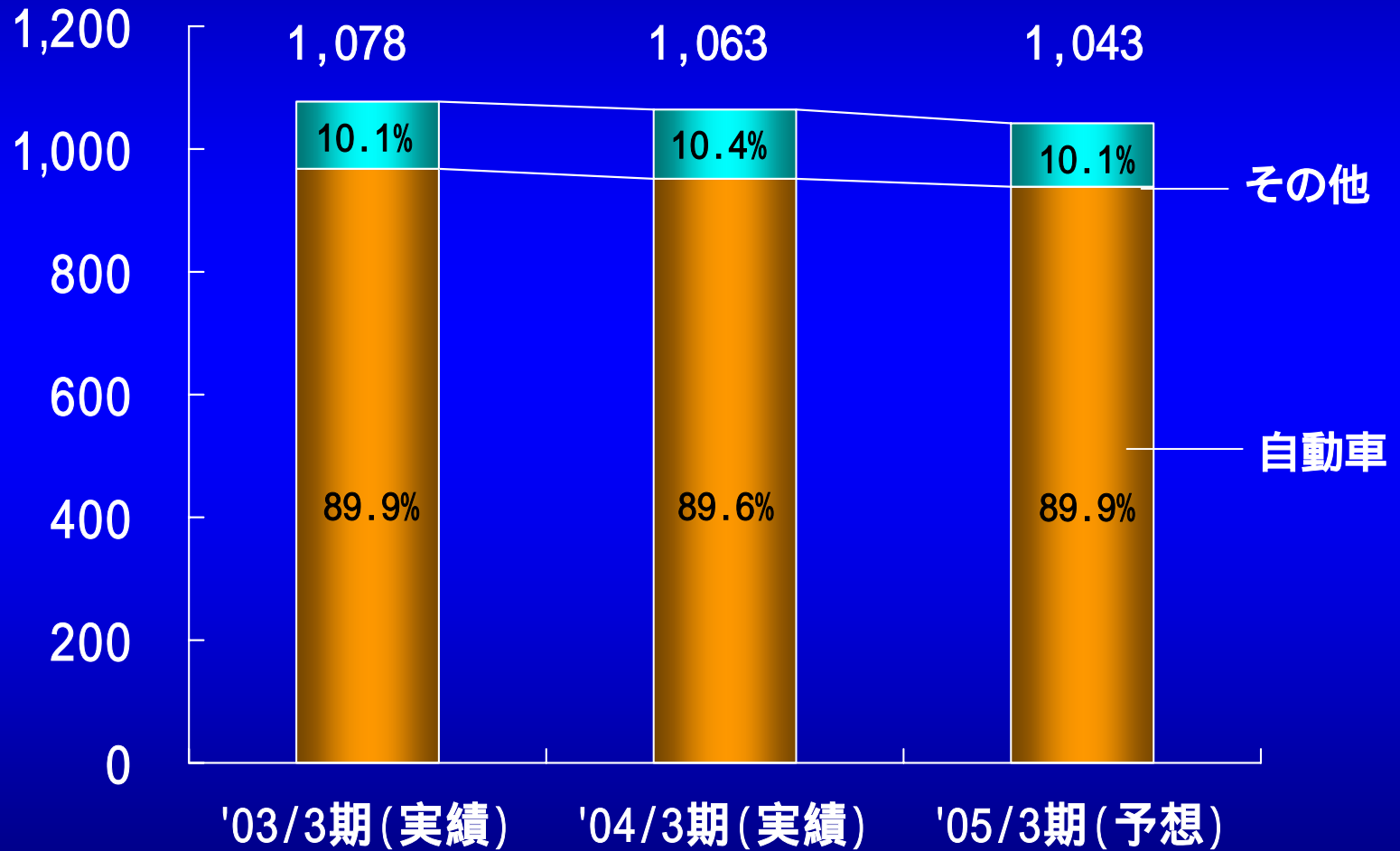
- ・ 戦略的投資の推進

### 低コスト体質の強化

- ・ 抜本的コストダウン(品質・生産技術向上等)
- ・ 販売・製造(国内外グループ)一体となった生産性の向上
- ・ 人材の確保、育成(生産技術・技能の伝承)

# 得意先業種別売上高 < 連結ベース >

(単位: 億円)





# 主な取組み

## ダイカスト事業 自動車関連分野

- 車体軽量化に対応する技術力強化 -
- ・ エンジン、ミッション部品の新規開発と製造技術の開発
- ・ 車体フレーム、足廻り部品のアルミダイカスト化の促進  
(高靱性合金開発、高真空・超高速技術等)
- ・ 受注の大ロット化、加工付ニーズへの対応力強化

# ダイキャスト製品 < 自動車関連部品 >



サブフレーム(ホンダ)

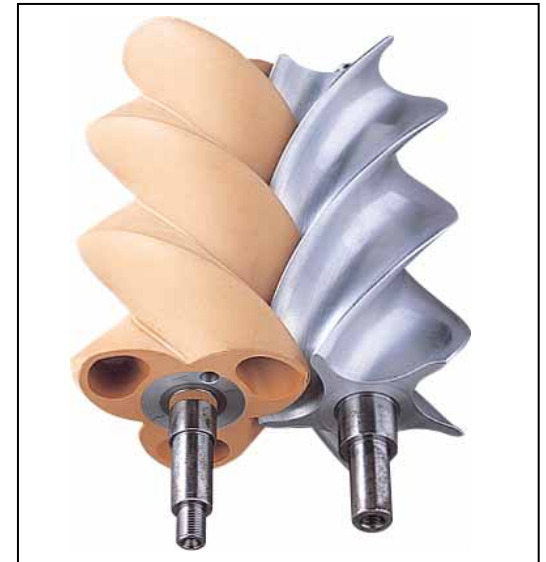
# ダイカスト製品 < 自動車関連部品 >



シリンダーブロック  
(いすゞ)



トランスミッションケース  
(トヨタ)



スーパーチャージャー用  
M/Fローター  
(石川島播磨 < ベンツ > )

# ダイカスト製品 < 自動車関連部品 >



二輪車用フレーム  
(スズキ)



二輪車用シリンダーブロック  
(ホンダ)

# 主な取組み

## ダイカスト事業

### その他の分野

- ・電機・通信分野への拡販(高強度・薄肉品)  
(PDP、プロジェクター、携帯電話等)
- ・リサイクル性を求める分野の需要開拓(環境負荷軽減)

# 主な取組み

## 印刷機器事業

### 新商品開発、新市場開拓の強化

- ・顧客ニーズに合った商品の開発、拡販(中型機の充実)
- ・他社との提携推進(共同開発、技術協力等)

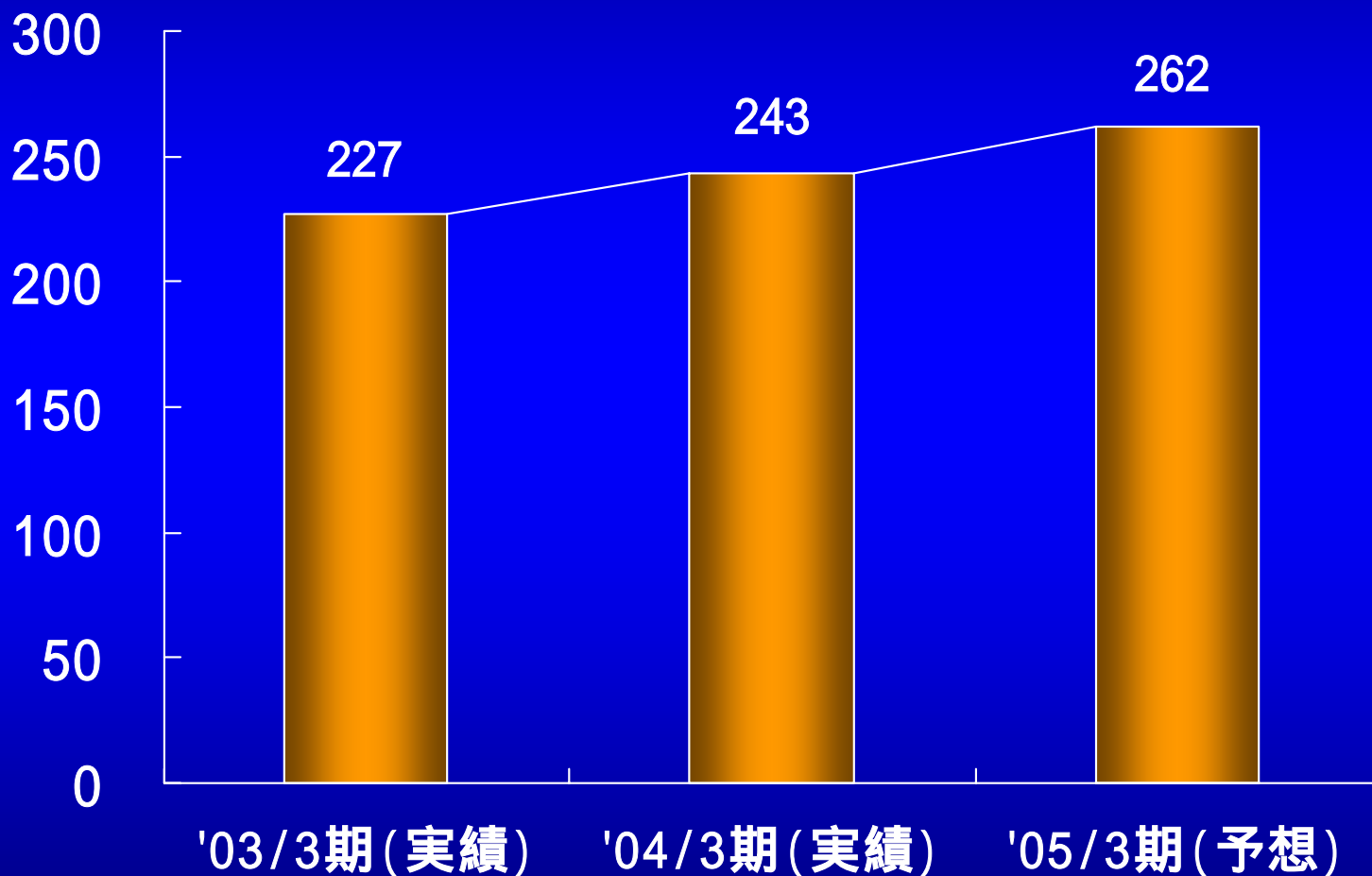
### 抜本的コストダウンの推進

- ・生産性、営業効率の向上  
(トータルリードタイム短縮、業務改善等)
- ・部品、コンポーネントの原価低減(海外調達の促進等)

### グループ経営の強化

# 売上高<連結ベース>

(単位:億円)



# 主な商品 < 中型印刷機 >



750シリーズ(反転装置付)



# < デジタル印刷機 >



3404X - DI デジタル印刷機

# < 小型印刷機 >



520GXシリーズ

# 主な取組み

## 住建機器事業

### 電動工具・園芸用機器

#### マーケティング力の強化

- ・軽量、コンパクト、使いやすさの追求

#### 製造力の強化による価格競争力の向上

- ・抜本的コストダウンの推進(グループ一体での高効率化)
- ・リョービ大連(中国)のコスト競争力を強化



ガーデニングソー GCS-1500



振動ドリル PD-196VR

# 主な取組み

## 住建機器事業

### 建築用品

ドアクローザの拡販

高付加価値商品の開発

製造力の強化による価格競争力の向上

- ・抜本的コストダウンの推進(グループ体での高効率化)
- ・リョービ大連(中国)、良友精工(台湾)のコスト競争力を強化



ドアクローザ ドアマンシリーズ  
(開閉力調整機能付き)



JISグレード1対応ドアクローザ

B-1000G1 / 3000G1

# 企業理念

技術と信頼と挑戦で、

健全で活力にみちた企業を築く。

「らしこち」がテーマです。

**RYOBI**